

エイズと共に生きるちから！

～ブラジルのエイズ当事者運動から学ぶ、

参加無料

医療、福祉、人権のありかた～



日 時 2017年12月12日(火) 15:20～16:50
場 所 兵庫医療大学 オクタホール
講 師 ジョゼ・アラウージョ・リマ・フィーリョ氏
通 訳 フリージャーナリスト 下郷 さとみ 氏
コーディネーター 兵庫医療大学看護学部 岡田 公江 准教授

病にも、偏見にも負けず、生き抜いてきた。

だれもが人間らしく、自分らしく生きられる世の中を求めてー。

社会を動かし、よりよい法律や制度をかち取ってきた力強いブラジルのエイズ当事者運動は、まるで「民主主義の教科書」です。

その運動を牽引してきたアラウージョ氏から、日本のわたしたちは何を学べるでしょうか。

参加者数300万人！

ギネスブックにも載った世界最大の『サンパウロLGBTプライドパレード』のスライドショーを交えながら、セクシュアリティの多様性・LGBTの当事者運動についても語っていただきます。

【講師紹介】 ジョゼ・アラウージョ・リマ・フィーリョ氏

HIV陽性者相互支援NGO代表／保健省審議会「エイズ国家委員会」前委員

ブラジル人社会活動家。サンパウロ市在住。

1985年にHIV陽性の診断を得たのち、陽性者自身による相互支援・権利獲得運動の黎明期に参画。

薬のなかった時代を生き抜き、当事者運動のリーダーとして世論や政策を力強く動かしてきた。

1994年7月、横浜で開催された「世界エイズ会議」に参加して以来ほぼ毎年来日し、

全国各地で講演を重ねている。

12月1日は
世界エイズデー



レッドリボン

エイズへの理解と支援の意志を示すシンボルです

感染について、正しい知識を知って、

私たちにできることを考えてみましょう。



申込先メールアドレスを読み取れます↑↑

【お申込み】

お名前、お電話番号を下記までご連絡ください。
TEL・メール・FAX・ハガキいずれでもOKです。

ポアイ健康・生活支援ステーション
「世界エイズデーによせて」係

〒650-8530 神戸市中央区港島1-3-6 兵庫医療大学内
TEL 078-304-3013 FAX 078-304-2713
Eメール chi-ki@ml.huhs.ac.jp

※お申し込みの際にいただいた個人情報は、本企画以外には使用いたしません。

主催：ポアイ4大学連携推進センター 共催：神戸市保健所